

開催記録

名 称	第 12 回 振興計画町民検討会議
開催日時	平成 22 年 4 月 28 日（日）午後 7 時～午後 9 時 10 分
開催場所	会津美里町役場高田庁舎 第 6 会議室
出席者	<p>【委 員】</p> <p>荒井弘之、渡辺秀造、歌川浩司、大竹久一、片山紀彦、東瀬紘一、塩田光顕、石川栄子、野中憲子、薄謙一、根本昌志、佐藤一枝、鈴木丈夫</p> <p>【事務局】</p> <p>（総合政策課）佐藤課長、遠藤香、鈴木幸信、渡部朋宏</p>
議 題	<p>○これまでの検討経過</p> <p>○基本構想（案）について</p>
資料の名称	<p>○次第</p> <p>○第 2 次総合計画策定に係る検討経過</p> <p>○基本構想（案）</p> <p>○もっと知りたい町の仕事（平成 22 年度会津美里町の予算書）</p>
記録方法	<p><input type="checkbox"/>会議全文 <input type="checkbox"/>発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/>会議内容の要点記録</p>
会議内容	

1. 開会

2. 運営会議の打ち合わせ結果報告

(座長) 施策マネジメントシートの内容を検討する場として、運営会議を開催する。検討する内容は、政策単位で日程を設定した(別紙参照)。自由な意見交換の場としたい。都合のつく方は、是非とも参加してほしい。

今回の総合計画に盛り込めなかった内容については、意見書(提言書)という形で、町長に提出したい。取りまとめの時期については、事務局と調整する。

3. 議事

(1) これまでの検討経過

【質疑】

(委員) 健全な財政運営について、町長が代表になっている団体等の取扱いについてはどのように位置づけるのか。

(事務局) 個別の問題なので、事務事業として位置づけることになる。

(委員) 国の事業仕分けのようなものを実施する予定はないのか

(事務局) 無駄な事業の削減等については、現在、事務事業評価で見直しを行っており、これからも取り組んでいく。健全な財政運営は重点施策にはしなかったが、当然取り組んでいく基本となる施策である。

(委員) 第一次振興計画と第二次総合計画では、どう変わったのか。

(事務局) 第一次振興計画は合併時のまちづくり計画の中身とほぼ同じであり、実施したい事業を網羅したものとなっている。第二次総合計画では、まちづくりの課題を施策として整理し、それぞれに目標値を掲げている。計画をつくるにあたっての考え方が違う。

(委員) 一次計画をしっかりと整理し、次に生かすべきではないか。

(事務局) これまでの町民検討会議において、我が町の特徴や守るべき点、変えていくべき点等を整理する中で、一次計画の振り返りを行ってきた。

(委員) 行政が「公共経営」の考え方を取り入れ、初めて策定した計画が第二次計画である。我々町民も公共経営とは何かということを確認しなければならない。

(事務局) 第二次計画では、行政評価の視点から「経営」という概念を取り入れ、そのシステム構築を目指している。

(委員) 内部評価だけでは甘いのではないか。何を基準に評価しているのか?

(事務局) 目的妥当性、有効性、効率性、公共性など決められた基準に従い評価している。外部評価の導入についても検討している。

(委員) 第一次は成果指標がないため、成果をはかれなかった。その考えにたって、第二次計画では成果指標を明確にして達成率をはかれるようにした、ということか?

(事務局) そのとおり。

(委員) 事務事業の検討には町民検討会議は関わっていくのか？

(事務局) 議決案件としては基本構想、基本計画であるが、実施計画への関わりについては、今後検討していきたい。

(委員) 役場の管理職が、マネジメントシートについての理解が不十分ではないのか。

(事務局) 成果指標については、今後もレベルアップをしていかなければならないと考えている。

(委員) この町民検討会議は、みんなの声をいかす条例の規定を前倒して、計画策定に適用したものである。我々の意見が役に立つ、役に立たないではなく、我々が「参画」して作ったものである。

(委員) なぜ、雇用の創出が重点施策からもれたのか。

(事務局) 雇用の促進は重要な施策ではあるが、第11回会議の1班の発表にあったように、町が主体的に関わっていくよりも、支援の位置づけが強いと思われる(企業誘致など町が主体的に関わっていくものもあるが)。産業振興の結果として、雇用の促進につながることから、「農業の振興」「商工業・地場産業の振興」を重点施策とした。重点施策以外の施策についても、当然町として実施していくものである。

(委員) 企業誘致は現実的に難しいので、雇用創出には限界があるのではないか。

(委員) 行政ができることは限られている。行政はできる範囲を明確にして、住民の役割を示すべきと考える。

(委員) 施策についても、もう少し踏み込んだ議論をしたい。

(事務局) 時間的に限られていることもあり、週一回、運営会議で意見交換をしたい。

(2) 基本構想(案)について

【質疑】

(委員) 町民に分かりやすい文言とするよう、見直してほしい。

(事務局) 再度確認する。

3. その他

次回の会議日程

日時：5月19日(水曜日)午後7時～

場所：役場高田庁舎 第6会議室

内容：基本計画(案)の検討

4. 閉会